

平成 25 年度
富士見が丘地区
地域福祉保健計画



ご近所どうして助け合い 安全・安心・快適なまちづくり

富士見が丘地区では、連合自治会や地区社会福祉協議会をはじめ、福祉、保健等の関係団体、施設などの代表で構成する「富士見が丘地区地域福祉保健計画推進委員会」が、意見を出し合い、地域福祉保健計画の実現を目指して活動しています。

地域では様々な活動が行われていますので、みなさんもぜひご参加ください！

富士見が丘地区の第 2 期地域福祉保健計画

〈平成 22 年度～27 年度の目標〉

- 高齢者が生きがいをもてるまちにしよう！
- 地域の中で「障がい」に対する理解を深めよう！
- 身近な場所で健康づくりを進めよう！
- 地域で子育てを応援しよう！
- 要援護者支援の体制づくりを進めよう！



平成 25 年度は下記の活動を重点に進めます！

富士見が丘地区のさまざまな福祉保健活動をわかりやすく紹介します

- ・パンフレット集『わたしの町には～富士見が丘地区活動団体・施設紹介～』を改訂します。(6 月完成予定)
- ・地区内団体の主なイベントや活動スケジュールをカレンダー形式でまとめ、パンフレット集と合わせて配布します。

介護をしている人たちが集う機会をつくります(介護のつどい開催)

- ・高齢者等を現在介護している人や、介護に関心のある人同士が交流することで、介護の励みにとすることを目的とした、介護のつどいの継続開催を支援します。
- ・さらに多くの方々に参加していただけるよう、働きかけを行います。

世代をこえた交流をすすめます

- ・映写会の際に、こどもも高齢者もみんなで昔遊びを楽しむことで、伝統文化をこどもたちに伝承し、世代を超えた交流を深めます。

障がいがある人たちと、地域での交流を深めます

- ・富士見が丘地区内の障がい児・者施設と近隣の人たちとの交流機会を増やします。
- ・富士見が丘まつりへの出店や参加を働きかけていきます。